

会報

熊本県日中協会

平成26年
12月発行

通刊90号

～さらなる友好の絆を～

《発行》
熊本県日中協会
会長 米満弘之

《事務局》
〒860-0846
熊本市中央区城東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F
Tel 096-356-4847
Fax 096-325-2829

開会式であいさつをする
鬼海洋一実行委員長



第2回日中親善ゴルフ大会が、平成26年10月10日、あつまるレークカントリー



開会式でルール説明などを聞く参加者の面々

見事に決まった李天然総領事の始球式



クラブで開催されました。鬼海洋一実行委員長のあ



お疲れ様とねぎらう
李天然中国駐福岡総領事



祝辞を述べる
蒲島郁夫県知事

いさつで開会式が行われ、李天然中国駐福岡総領事の始球式でゴルフ大会がスタート。参加した12組42名がゴルフの腕を競いました。
ゴルフ大会の後は、ホテル日航熊本で歓迎交流会。くまモンや「花童」の皆さんの少女舞踊で来熊者を歓迎し、主催者あいさつ、来賓祝辞のあと、田川憲生熊本県商工会議所連合会会長の乾杯で宴会が始まりました。
表彰式では、優勝者に李



会場内で名刺交換や歓談など、思い思いに交流する参加者たち

天然総領事から優勝カップが、10位には中国東方航空より、福岡-上海の航空券が贈られました。
昨年に引き続き二回目の開催とあって、始終和やかに交流を深め、梅田穰J A熊本中央会会長の閉会の辞で散会となりました。



「花童」の可愛らしい少女舞踊が雰囲気盛り上げてくれました

来熊者を歓迎するくまモン



優勝カップの贈呈

第33回

春節祝賀会

平成27年2月17日(火)

18時半

熊本ホテルキャッスル
会費 10,000円

奮ってご参加ください

異国の文化を紹介 互いに一段の理解深める



第21回熊本国際交流祭典が、11月9日、健軍商店街で開催され、熊本県日中協



県日中協会も出展して中国菓子などを提供
胡麻入りの芝麻菓は大人気でした
ワンタンスープを買い求めるお客さんにテント
奥で準備するのは『総料理長』の藍保華さん

会もグルメコーナーに出展
しました。

恒例のワンタンスープと
中国菓子の麻花（マフア）
に加えて、今年は胡麻をたっ
ぷり入れた芝麻菓（シーマー
グア）というお菓子も販売
香ばしくカリカリとした食
感の揚げ菓子で、こちらも
大変好評でした。
この祭典は、国際交流・



張秀雲さん（中央赤い服）が売り上げ
アップに協力してくれました

国際協力を行っている民間
団体の日頃の活動を多くの
皆さんに知っていただくこ
とにも、海外の文化や外国
人との交流を身近に感じて
もらおうと、熊本県国際協
会が毎年開催しています。
今年は「今日から、ここ
から始めよう！国際交流」
がサブテーマ。パネル展示
部門、バザー部門、グルメ
部門、ステージ部門などに
二十八団体が参加して、賑
やかに行われました。



グルメコーナーはたくさんのお客さんと賑わいました



国際農友会が餅つきで汗を
流していました



薬学部 生物生命学部 工学部 情報学部 芸術学部

お問い合わせ（入試課直通）TEL:096-326-6810
〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1

そうじょう大学 検索

崇城大学創立50周年記念事業

卒業迄の授業料がすべて無料に

ミライク プレミアム 4年間の授業料 0円

国立大学よりも安い授業料に

ミライク 50 4年間の授業料 50万円/年

※ 薬学部は6年間、また入学金・実習費等は別途必要になります

芸術学部：初年度授業料が無料に

アートミライク プレミアム 初年度の授業料 0円 NEW

芸術学部：初年度授業料が50万円に

アートミライク 50 初年度の授業料 50万円 NEW



かわいらしい少女舞踊団「ザ・わらべ」の踊りはひととき目を引きました



日本文化も多彩に ボランティアも「応援」盛り上げる



ハワイアンフラ、タヒチアンダンスを披露するスタジオの人たち



民族衣装の試着コーナー。うれしい体験です



子どもに教育を、子どもたちにやさしい地球を！とユニセフ協会



軽やかにシュクラのメンバーが演奏。観客を魅了しました



外国人の和服姿も人気でした



大津町が姉妹都市交流活動などを紹介



くまモンもたっぷり30分を持ち時間を踊ったり愛嬌を振りまいていました



実行委のフェイスベントングコーナー



今年も煎茶体験コーナーがあり日本色を味わいました

熊本保健科学大学
Kumamoto Health Science University

【保健科学部】

●医学検査学科
●看護学科

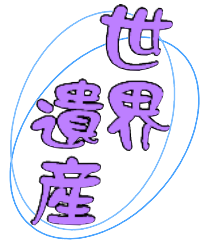
●リハビリテーション学科
理学療法専攻
生活機能療法専攻
言語聴覚専攻



学校法人 銀杏学園 熊本保健科学大学
〒861-5598 熊本市北区和泉町325

TEL.096-275-2111 (代表)

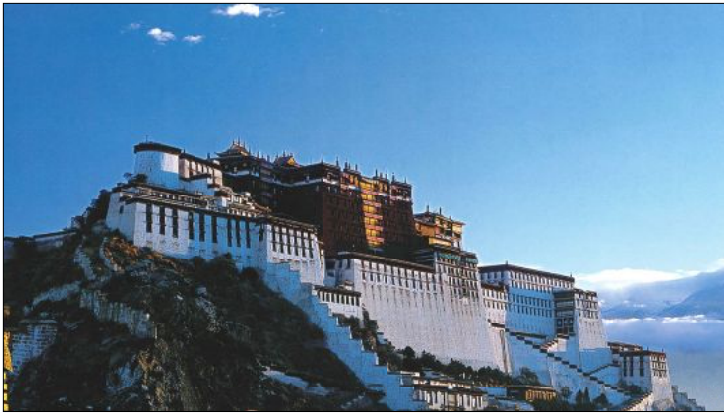
www.kumamoto-hsu.ac.jp



チベット自治区

ポタラ宮
歴史地区

『ダライ・ラマ派』が統一 宗教や政治活動の拠点に



ダライ・ラマが暮らしていたポタラ宮。チベット人に神の住まう聖家として崇められています。しかしダライ・ラマ14世は現在インドで亡命政府ガンデンポタンを率えています。



独特の形をした屋根の紅宮

チベット自治区ラサ市。ポタラ山にそびえ建つポタラ宮と周辺のジョカン寺（大昭寺）、ノル布林カを合わせて一九九四年に世界遺産に登録された。とくに海拔三千七百以上に建つポタラ宮は中国語で「普陀落」と書き、観音菩薩の霊山を意味します。



ジョカン寺（大昭寺）は生涯に一度は夢見る聖なる巡礼地。後ろに並んでいるマニ車の中には経文が入っています。回転させることで、経文を読んだことになるという。老女が持っているのもマニ車。



修行僧の問答訓練。互いに質問を繰り返して、まじにエンドレス。

ポタラ宮は七世紀のソンツェンガムボ王が唐の文成姫を花嫁に迎えるため建立したと言われます。しかしチベット仏教は宗派間の争いが絶えず、戦争で壊されました。ゲルク派のダライ・ラマが統一を果たし、五世のロブサン・ギャツツォ（一六一七〜一六八二）の時代に大規模改修、現在の原型が完成。改修が加えられ、ダライ・ラマ十三世のツブタン・ギャツォ（一八七〇〜一九三三）の時代に政府を移管し、チベットの宗教や政治活動を行う宮殿になりました。

五体投地で祈りを唱えるチベット住民



ウェンイーアールチーシー
聞一而知十
一を聞いて十を知る



編集後記

砂漠に囲まれたチベット・ラサに行つてのこと。飛行機は山合を縫うようにしてゆっくり降下し、ラサから九十キロ離れたクンガ空港に着陸。バスの中でガイドが、これから始まるラサ観光の詳細な注意を行う。

出来るだけ観光中は「走るな、笑うな、しゃべるな」。高山病になりやすいが理由。急に備えてバスには携帯用と枕のような酸素ボンベも用意。それも束の間、皆注意も忘れていつもの観光に。するとときめん。男性八人全員が夕食時に頭痛などを訴える。「何かあったら私が看ますよ」と言っていた参加者の医師へはホテルの部屋まで、食事を配達する始末。

ところが女性四人は平気、男性を尻目にうまそうにチベット料理に舌鼓をうっていました。

女性の強さに驚きながら、体調が戻ったのは翌朝。成都へ戻る日でした。

（機関紙編集委員会

・小串 照彦